

令和6年度(2024年度)

自己点検・評価報告書

令和 6 年（2024 年）4 月 1 日から

令和 7 年（2025 年）3 月 31 日まで

令和 7 年（2025 年）4 月 22 日実施

学校法人吉田学園
吉田学園動物看護専門学校

1. 学校の教育目標

1) 教育理念

動物看護に関する知識及び技術を教授するとともに、人と動物のふれあい・きずなの理念を大切に、豊かな心で動物と接することができる有為な人材を育成することを目的とする。

2) 教育目標

「動物愛護」命の重さに一途一心を校訓に動物医療の現場を支えるプロとしての愛玩動物看護師を養成する。動物を医療・看護、健康面から支える知識・技術の修得はもちろん動物の状態、飼い主様の気持ちを理解し、適切な対応ができる愛玩動物看護師を目指す。

① 目標資格

愛玩動物看護師学科 2 年: 愛玩動物飼養管理士 1 級 100%

愛玩動物看護師学科 1 年: 愛玩動物飼養管理士 2 級 100%

トリマー学科 2 年 : サロントリマー 1 級 100%

トリマー専攻科 : サロントリマー 2 級 100%

② ディプロマ・ポリシー(卒業認定・称号授与の方針)

- 1 それぞれの特徴を活かした学修により、基本的な理論ならびに技術を有し、実践的能力を身につけている。
- 2 人と動物の良好な関係を構築する技術を身に付け、動物の看護・美容・福祉の向上に務めることができる。
- 3 生命を尊重する倫理観及び幅広い観点から、課題発見・解決に向けた取り組みができる。
- 4 コミュニケーション能力と協調性を備え、動物の所有者及び関係者と信頼関係を築くことができる。

③ カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

- 1 理論的思考力、問題解決力、適切な判断力、正確性を培うため、専門知識・技術修得を「基礎科目、専門基礎科目、専門科目」の領域別に体系的に配置します。
- 2 実践の職業現場での実習、自己学習促進環境の提供により、自主的主体的な学びを育みます。
- 3 基礎科目と経験学習を通じて高い倫理観を養います。
- 4 責任感、協調性、コミュニケーション能力を培うため、講義、演習、対話型学習、実習(実技含む)科目を効率的に配置します。

④ アドミッション・ポリシー(入学者受入の方針)

- 1 動物愛護の先進に共感できる人
- 2 新しい情報を吸収し、深く知識・技術を得ようとする探求心のある人
- 3 挨拶、礼儀の重要性を理解し実践できる人
- 4 他人を思いやる心、生命を尊重する心を持ち、人や動物とのコミュニケーションを大切にすること

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

1)入学者目標

① オープンキャンパスからの引込み強化

- 1 教員及び学生スタッフ連携強化、施設内の雰囲気作り

② 広報との業務協力

- 1 教務からの OC 企画提案
- 2 動物病院手術 LIVE など他校が出来ない企画の提案

③ 情報発信

- 1 発信内容の工夫(企画提案)
- 2 個別アプローチのイン・アウトプットの活用
- 3 高校渉外

2)在籍率維持目標

① 職員全員対応の意識と実践

離脱者を出さない取組みと離脱傾向学生の早期発見

- 1 毎朝の職員朝礼時に学生動向確認の実施
- 2 職員室内での会話増(情報共有を大切に、何気ない会話から学生への興味関心を持つ環境づくり)
- 3 担任による個別面談実施と共有
- 4 非常勤講師との情報共有
- 5 積極的な学生関与(職員からの積極的な声がけ)

② 学生生活の充実

- 1 学園・学内イベントそれぞれの充実のための工夫、提案、実行

3)就職率目標

① 組織的対応の強化

- 1 ノウハウの共有と新たな取り組みと提案
- 2 就職担当と担任間での連携強化(毎日確認)
- 3 フォルダ内にて情報共有

② 就職支援の充実

- 1 就職を見据えた、学校生活指導の徹底
- 2 個別指導(学外実習への誘導)

意欲高い学生や目標が明確な学生から現場実習に送り出す流れを構築

4)資格取得率目標

・ ① 学習目標を意識させ、意欲的に目標に取り組める環境づくりの構築

- 1 清潔で整頓された教室、実習室の提供
(掲示物を工夫し、検定に向けての意欲向上等)
- 2 知識、技術が向上する授業の実施
(教育基軸を熟知実践、検証)
- 3 職員自身が心身ともに健康でいる環境の構築

・ ② 試験対策の徹底

- 1 習熟度に応じた早期補講対応の実施
- 2 前年度の反省を生かした取組み策の実施

5)社会のニーズに合わせた学校・学科構成の見直し、新たな取り組みの検証と見直し

① 会議開催(年6回)

- ・ 1 必要な議案の取り纏め担当者を決めて事前に議案・資料を作成し、会議を開催する
- 2 会議録を残し次回開催へ引き継ぐ
- ・ 3 情報提供と意見交換を行う

② 勉強会開催(各学科前期中2回)

- 1 各科の教員に担当させ、愛玩動物看護学科の新たな取組みの検証と見直しを図る

3. 評価項目の達成及び取組状況

1 教育理念・目標				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
1	1	中 項 目	理念・目的・育成人材像(教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛り込まれているか)			
1	1	1	学校 の理念・目的・育成人材像は定め られているか(専門分野の特性が明 確になっているか)	A	4	学則、その他教育上の目的を 定めた規程、HP、学生便覧
1	1	2	学生・保証人等(父母等)に対して教 育理念等を明文化し、周知しているか	A	4	学校・学科(理念・目的)を紹介 する HP、学生便覧
1	1	3	教職員に対して教育理念等を明文化 し、周知徹底を図っているか	B	4	学園理念、教職員七訓、学生 便覧、HP、学園目標、学校目標
1	1	4	学外の方に対して教育理念等を明文 化し、公表しているか	B	4	HP、パンフレット
1	2	中 項 目	教育の特色(社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか)			
1	2	1	各学科の教育目標、育成人材像は、 学科等に対応する業界のニーズに向 けて方向づけられているか(コース修 了後に、学習者がそのコンピテンスの レベルを必要とする目的や状況が明 確にされているか)	A	4	HP、学生便覧、教務内規、教育 課程編成委員会議事録
1	2	2	社会経済のニーズ等を踏まえた学校 の将来構想を抱いているか(学校の 将来構想を描くために、業界の動向や ニーズを調査しているか)	A	4	教育課程編成委員会議事録、 学校関係者評価委員会議事 録、動物部会会議資料
1	2	3	学校における職業教育の特色は明確 になっているか	A	4	学生便覧、HP、シラバス、学則

1 現状・課題

1-1:教育理念・目的・育成人材像については HP・パンフレットで公表している。学生に対しては、オープンキャンパスを毎月開催し、入学後にはオリエンテーションにて学校の方針を伝える場を設けている。保護者へは毎年入学式後にガイダンスを行い説明している。未参加者には学生便覧等の資料を送付している。

1-2-2:次年度はトリマー学科・トリマー専攻科が閉科となり、愛玩動物看護学科は3年制が揃う年となるため、カリキュラムに合せた教員や講師の補充をした。既存学科・既存の教育方針に対する調査は行っていないため、継続的にニーズを捉える取り組みが必要である

②今後の改善方策

③特記事項

2 学校運営				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
2	1	中 項 目	運営方針(運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか)			
2	1	1	教育方針や教育目的等に沿った運営 方針が策定されているか	A	4	学校運営方針を示す資料運営 方針、理事会議事録、管理運 営に関する方針を学内で共有し た資料
2	1	2	運営方針を教職員に周知しているか、 また必要に応じてその理解の状況を 確認しているか	B	4	辞令交付後の職員会議、月 2 回実施の運営会議事録、朝礼 内容記載の学校日誌
2	2	中 項 目	事業計画(事業計画を作成し、執行しているか)			

2	2	1	運営方針に沿った事業計画を策定し共有しているか	A	4	学園の方針から学校目標設定を定めた資料
2	2	2	学校の年間スケジュールはあるか	A	4	教員用・学生用学事歴
2	3	中 項 目	運営組織(運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか)			
2	3	1	寄附行為、理事会会議規則等(法人)、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会(法人)、学校の運営会議等が開催されているか	A	4	理事会会議規則、学校の運営規程、理事会・評議員会の議事録、理事・評議員会名簿、運営会議議事録等
2	3	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	A	4	組織規程、決裁権限規程、稟議規程、分掌表
2	3	3	組織機能図があるか	A	4	学園の組織図、学校の分掌表
2	3	4	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的に開催されているか	A	4	教務・事務役職者による月2回の運営会議議事録
2	3	21	出退勤管理簿があるか	A	4	出勤簿、就業規則
2	3	22	教職員の健康診断がされているか	A	4	健康診断の案内、健康診断実施記録、就業規則
2	3	41	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	A	4	施設設備保守・管理点検表
2	4	中 項 目	教職員の評価・育成(教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか)			
2	4	1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	A	4	資格・要件等採用基準、学校が求める教員像・教員の役割・教育責任の所在に関する考え方を共有した資料、教職員名簿、実務経験者一覧
2	4	2	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っているか、または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	A	4	足りている 不足時は HP での求人案内

2	4	3	授業評価の実施・評価体制はあるか	A	4	授業評価記録、授業評価アンケート資料
2	4	4	教員の組織体制を整備しているか	A	4	講師会議議事録、組織図
2	4	21	職員の能力開発のための研修等が行われているか	A	4	教職員研修会資料
2	4	22	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取り組みが行われているか(研修等の効果の評価し、文書により記録しているか)	A	4	日本臨床獣医学フォーラム北海道地区大会参加報告書、北海道小動物獣医師会年次大会資料・報告記録
2	4	23	教育の成果(学修結果)に基づく教員面接を実施しているか	B	4	学校目標を基準とした個別目標をもとに期首・期中・期末時に面談。上長指導がわかる資料(目標設定シート)
2	4	24	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させているか	B	4	卒後教育セミナー年間事業計画 動物医療センターや現役愛玩動物看護師を講師として研修をした要項、資料
2	4	25	教員に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、専門能力開発の計画を作成しているか(教職員研修計画の作成)	B	4	公開授業計画、実施後アンケート、個人目標設定シート
2	4	41	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	B	4	講師会議議事録、運営会議議事録、授業記録
2	5	中 項 目	人事・給与制度(人事・給与に関する制度を確立しているか)			
2	5	1	人事に関する制度を整備しているか	A	4	就業規則、人事評価規程
2	5	2	給与に関する制度を整備しているか	A	4	給与規程、退職功労金規程

2	5	3	昇給・昇格制度は文書化されているか	B	4	人事評価規程、昇進昇格規程、給与規程、昇任に関して定めた規程
2	5	4	採用制度は文書化されているか	B	4	教職員採用規程
2	6	中 項 目	情報システム(情報システム化等による業務の効率化が図られているか)			
2	6	1	情報システム化等による業務の効率化が図られているか(情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか)	A	4	メールシステム、グループウェア、Web 会議システム、スケジュール管理ツールなどを利用し、組織内情報の共有や管理

① 現状・課題

2-4-22 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みは行っているが、研修の効果を評価し文書により記録はしていない

② 今後の改善方策

2-4-22 研修の効果を評価し文書により記録する

③特記事項

3 教育活動				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
3	1	中 項 目	目標の設定(教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか)			
3	1	1	教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針(カリキュラムポリシー)を明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	A	4	カリキュラムポリシー、HP、学生便覧、教育課程編成委員会議事録
3	1	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	4	カリキュラム、教育課程と学校関係者評価委員会議事録
3	1	3	教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	B	4	ディプロマポリシー、HP、学校関係者評価委員会議事録
3	2	中 項 目	教育方法・評価等(各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか)			
3	2	1	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	A	4	カリキュラム、シラバス
3	2	2	講義および実習に関するシラバスは作成されているか	A	4	シラバス
3	2	3	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	B	4	キャンパスプラン WEB サービス受持講義一覧内
3	2	4	シラバスあるいは講義要項(作成されていればコマシラバス)などが事前に	B	4	キャンパスプラン WEB サービス受持講義一覧内

			学生に示され(あるいはホームページなどで公開されて)、授業で有効活用されているか			
3	2	21	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か)	A	4	公開授業、授業評価アンケート
3	2	22	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	B	4	授業評価アンケート、公開授業
3	2	23	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか(学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか)	B	4	授業評価アンケート、卒業時アンケート、運営会議議事録(月2回)
3	2	24	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	B	4	授業評価アンケート結果、公開授業参加者感想
3	2	41	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか(カリキュラム作成委員会等)	B	4	運営会議議事録
3	2	42	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか	B	4	教育課程編成委員会議事録
3	2	81	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	A	4	教育課程編成委員会議事録 シラバス
3	2	82	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	B	4	シラバス、現場実習に係る実施計画・実施協定書および実施に係る資料
3	2	83	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	B	4	教育課程編成委員会議事録、運営会議議事録、実習報告書、シラバス

3	2	84	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか	B	4	実習承諾書、実習報告書、実施協定書
3	3	中項目	成績評価・単位認定等(成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか)			
3	3	1	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	4	学則第 11 条、教務内規、学生便覧、判定会議議事録
3	3	2	学生や保証人等(父母等)に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	B	4	HP、学生便覧
3	3	3	各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	B	4	判定会議資料、議事録
3	3	4	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	B	4	シラバス、運営会議議事録、連携企業等との会議資料、連携科目の成績表
3	4	中項目	資格・免許取得の指導体制(資格・免許取得のための指導体制があるか)			
3	4	1	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか(発行する修了証明書の種類及び内容)	A	4	目標資格・検定試験一覧、講師会議資料、シラバス、成績証明書、卒業証明書
3	5	中項目	キャリア教育等(基礎的・汎用的能力(① 人間関係形成・社会形成能力、② 自己理解・自己管理能力、③ 課題対応能力、④ キャリアプランニング能力)を身につけるための取組が実施されているか)			
3	5	1	キャリア教育を行ない、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	B	4	シラバス(ビジネスマナーⅠ～Ⅲ) ビジネスマナー検定資料
3	5	21	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	A	4	シラバス、講義概要、連携授業計画書・報告書

① 現状・課題

3-2-41 2025 年度で3年制の3年生が揃い、3年制カリキュラムがスタートする。そのことから今までは
役職者でのカリキュラムの整備をしていた

3-4-1 資格取得等に関する指導体制について、明確な計画書はない

② 今後の改善方策

3-1-3 ディプロマポリシーを学生便覧に明示し、学生に周知する

3-2-41 2025 年度よりカリキュラム作成委員を選出し、委員会を実施する

3-4-1 愛玩動物看護師試験対策計画を作り、実行する

③特記事項

4 学修成果・教育成果				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
4	1	中 項 目	学修成果(各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか)			
4	1	1	コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	A	4	検定試験結果一覧、期末試験成績一覧
4	1	2	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか(測定する知識、スキル及び能力、測定の基準、アセスメントの方法は明確か)	B	4	成績評価基準、成績評価方法、シラバス
4	2	中 項 目	就職率(就職率の向上が図られているか)			
4	2	1	就職率の向上が図られているか(結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか)	A	4	就職対象者個人面談記録票、就職実績報告書
4	2	2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか	A	4	朝礼、学校日誌、運営会議議事録
4	2	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか	B	4	個人面談記録票、就職活動報告書、運営会議議事録
4	2	4	部外者に向けた就職実績を公表しているか(パンフレット・HP 等)	A	4	パンフレット、HP
4	3	中 項 目	資格・免許の取得率(資格・免許取得率の向上が図られているか)			
4	3	1	資格取得率の向上が図られているか	A	4	資格試験結果報告書、資格・検定試験取得率の履歴

4	3	2	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	A	4	目標資格・検定一覧
4	3	3	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	職員会議資料、講師会議資料
4	3	4	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	B	4	職員会議資料、講師会議資料
4	3	5	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか	B	4	パンフレット、HP、SNS
4	4	中 項 目	社会的評価(卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか)			
4	4	1	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	A	4	卒後セミナー資料、グループLINE

① 現状・課題

4-4-1 トリマー学科、トリマー専攻科が 2025 年 3 月の閉科となった。トリマー教員も退職し、今後トリマー業界との繋がりは減ってくることは予想される。

②今後の改善方策

③特記事項

5 学生支援				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
5	1	中 項 目	修学支援(学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか)			
5	1	1	学生への修学支援を適切に行っているか	A	4	個別指導表、奨学生一覧
5	2	中 項 目	就職等進路(就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか)			
5	2	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか(またそれはきちんと学生や保証人等(父母等)に周知されているか)	A	4	学生便覧、オリエンテーション資料、保護者懇談会資料
5	3	中 項 目	学生相談(学生相談に関する体制は整備されているか)			
5	3	1	学生相談に関する体制は整備されているか(相談窓口が設置されているか)	A	4	学生便覧、学内ポスター、ポータルサイト
5	3	2	学生の面談・相談記録があるか	B	4	学生面談記録
5	4	中 項 目	学生生活(学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか)			
5	4	1	奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	A	4	募集要項、奨学金説明会資料
5	4	21	学生の健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか)	A	4	健康診断案内、年間行事予定表、健康相談窓口の案内

5	4	41	課外活動に対する支援体制は整備されているか	A	4	課外活動要項、実施資料
5	4	42	学生の生活環境への支援は行われているか(学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか)	A	4	学校案内(パンフレット)、HP
5	5	中項目	中途退学への対応(退学率の低減が図られているか)			
5	5	1	退学率の低減が図られているか(受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか)	A	4	運営会議議事録、個人面談記録
5	5	2	退学率の目標を設定しているか	A	4	学校・部署目標設定シート
5	5	3	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	学校・部署目標設定シート、職員会議議事録、講師会議資料
5	5	4	退学者数を公表しているか	B	4	HP、職業実践専門課程 報告様式
5	6	中項目	保証人(保護者)との連携(保証人との連携体制を構築しているか)			
5	6	1	保証人等(父母等)と適切に連携しているか(保証人等のニーズを把握しているか)	A	4	保護者懇談会記録
5	6	2	保証人等(父母等)との計画的な相談会・面談を行っているか	B	4	保護者懇談会記録、運営会議議事録
5	7	中項目	卒業生・社会人支援(卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか)			
5	7	1	卒業生への支援体制を整備しているか(再就職、キャリアアップ等について、相談に乗っているか)	B	4	卒業生への再就職支援記録なし キャリアアップについては卒後セミナー記録
5	7	21	卒業生への卒後教育等の支援体制はあるか(卒業生への講習・研修を行っているか)	B	4	卒後教育セミナー資料、連絡網の整備
5	7	41	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	A	4	パンフレット、HP

① 現状・課題

5-6-2 科目ごとで、欠席時数が重なって来た際に、担任から保護者宛に必ず電話連絡を入れている

今後の改善方策

5-7 卒業生への再就職支援体制の構築

③特記事項

6 教育環境				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1	エビデンス例
6	1	中 項 目	施設・設備等（施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか）			
6	1	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか（講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか）	A	4	学校設置認可申請書、教室配置図、時間割、教室配置図、時間割、専修学校報告書
6	1	2	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	A	4	図書台帳
6	1	3	教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	A	4	各種設備・教育備品の一覧表
6	1	21	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	B	4	学生便覧
6	1	22	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	B	4	教室清掃班リスト
6	1	41	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っているか	A	4	施設・設備の点検、補修計画書、点検・修繕の記録、電気設備点検記録報告書
6	2	中 項 目	学外実習、インターンシップ等（校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備していますか）			
6	2	1	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	A	4	学外実習時の実施要項
6	2	2	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか。	B	4	実習指導要領
6	3	中 項 目	防災・安全管理（防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練等を実施しているか）			

6	3	1	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	A	4	学生便覧(気象警報による休校ガイドライン)
6	3	2	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか	A	4	消防用設備点検報告書、警備業務請負契約書
6	3	21	定期的に防災訓練を実施しているか	A	4	避難訓練実施要項、シェイクアウト実施要項
6	3	41	学校における安全管理の整備を行っているか	B	4	各種設備の定期点検表

① 現状・課題

6-1-22 使用教室、実習室の清掃後の教職員によるチェックは毎度目視で行うルールとしており、そのチェックが終わらなければ清掃班は帰れないため、必ず実施されている

② 今後の改善方策

6-1-22 清掃記録簿を作成

③特記事項

7 学生の受入れ募集				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
7	1	中 項 目	学生募集活動(学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学 者選抜を行っているか。 社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受入れについて方針を明確にして いるか)			
7	1	1	学生募集活動は、適正に行われてい るか	A	4	募集活動体制組織図、パンフレ ット、OC 用説明資料、募集要 項、HP
7	1	2	入学者受け入れ方針(アドミッション・ ポリシー)を策定し、学校構成員(教職 員および学生等)に周知し、社会に公 表しているか	A	4	アドミッションポリシー、募集要 項、パンフレット、公式 Web サ イト
7	1	3	学校案内に、育成人材像、特徴、目指 す資格・免許等をわかりやすく紹介し ているか	A	4	パンフレット、HP
7	1	4	学生の受け入れ方針に基づき、公正 かつ適切に学生募集を行っているか	A	4	募集活動体制組織図、募集要 項、パンフレット
7	1	21	入学に関する問い合わせ等に対応でき る体制ができているか	A	4	業務分掌、組織図
7	1	22	学校説明会等による情報提供(育成 人材像、評価手段及びその基準、目 指す資格・検定・コンペ、学費・教材費 等の情報)を行っているか	A	4	OC 配付資料、説明会資料、 HP、募集要項
7	1	23	入学予定者に対し学習指導・支援等 は行われているか	B	4	入学前学修の資料
7	2	中 項 目	入学選考(入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか)			
7	2	1	学校案内等には選抜方法が明示され ているか(入学に必要な学力、スキ	A	4	募集要項、パンフレット

			ル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか)			
7	2	2	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学選抜を行っているか	A	4	入試基準、選考方法、選考における実施体制、選考結果資料
7	3	中 項 目	学納金(学納金は妥当なものとなっているか)			
7	3	1	学納金は妥当なものとなっているか	A	4	募集要項
7	3	2	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	A	4	募集要項

①現状・課題

②今後の改善方策

③ 特記事項

7-1 2025 年より、パンフレットと募集要項はデジタルとなる

8 教育の内部質保証システム				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
8	1	中 項 目	関係法令、設置基準等の遵守(法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行なっているか)			
8	1	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A	4	研修資料、専修学校設置基準
8	1	2	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	A	4	組織図、校務分掌表、内部規定類
8	1	3	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	B	4	ハラスメント防止規程、危機管理規程
8	2	中 項 目	個人情報保護(個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか)			
8	2	1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	A	4	個人情報保護規程、プライバシーポリシー、セキュリティポリシー
8	2	2	個人情報保護規程が文書化されているか	A	4	個人情報保護規程、個人情報取扱規程
8	2	3	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができていますか	B	4	学校日誌内の記録
8	3	中 項 目	学校評価(自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか)			
8	3	1	学校教育、学校運営について、自己点検・評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	A	4	自己点検・評価報告書、改善計画、改善報告書
8	3	2	自己点検・評価報告書にまとめているか (自己点検・評価報告書があるか)	A	4	自己点検・評価報告書

8	3	3	自己点検・評価の組織があるか	B	4	自己点検・評価委員会組織図、校務分掌表
8	3	21	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取組みを行っているか	B	4	学校関係者評価委員会議事録、委員会名簿
8	4	中項目	改革・改善(各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制を確立して改革・改善のためのシステムが構築されているか)			
8	4	1	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか	A	4	職員会議議事録
8	4	2	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	A	3	卒業生のいる動物病院での実習記録
8	4	3	自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	4	学校目標に基づき改善計画の作成
8	4	4	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	4	職員会議議事録
8	4	5	学校関係者評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	4	学校目標に基づき改善計画の作成
8	4	6	学校関係者評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	4	職員会議議事録
8	5	中項目	教育情報の公開(教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか)			
8	5	1	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	A	4	HP
8	5	21	自己評価結果を公開しているか	A	4	自己点検・評価報告書、HP
8	5	22	学校関係者評価結果を公表しているか	B	4	学校関係者評価報告書、HP

① 現状・課題

8-2-3 個人情報の取り扱いについての注意喚起を定期的に伝え、意識させているがエビデンス資料は朝礼で伝えた内容としての学校日誌記録程度しかない

② 今後の改善方策

8-2 情報セキュリティ研修の受講を義務付ける

8-4-2 卒業後のキャリア形成への効果を把握できるよう、卒業生情報を得た際に記録し共有できる記録簿を準備する。そしてビジネスマナーⅢの授業において、これらの情報を在学生へアウトプットできるようシラバスを作成する

③ 特記事項

9 財務				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
9	1	中 項 目	財務基盤(学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか)			
9	1	1	教育活動を安定して遂行するために 必要かつ十分な財政的基盤を確立し ているか	A	3	財産目録、貸借対照表、資金 収支計画書、事業報告書
9	1	2	年度予算・中期計画が策定されている か	A	4	予算要求検討表、予算要求見 積表、非常勤講師人件費資 料、資金収支元帳
9	2	中 項 目	予算・収支計画(予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、 適正に執行管理を行っているか)			
9	2	1	予算・収支計画は有効かつ妥当なも のとなっているか	A	4	予算要求検討表、予算要求見 積表
9	2	2	予算及び計画に基づき適正に執行管 理を行っているか	B	4	予算要求検討表、予算要求見 積表
9	3	中 項 目	監査(財務について会計監査が適正におこなわれているか)			
9	3	1	私立学校法及び寄付行為に基づき適 切に監査を実施し、理事会、評議員会 に報告しているか	A	4	
9	4	中 項 目	財務情報の公開(私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用してい るか)			
9	4	1	財務情報公開の体制を整備し、適切 に公開しているか	A	4	HP、財務情報公開規程
9	4	2	財務情報の公開について、ホームペ ージに公開するなど積極的に取組ん でいるか	B	4	HP

① 現状・課題

9-1-1 広報戦略の見直しによる定員確保

2025 年 4 月からトリマー学科、トリマー専攻科が閉科となったことで講師料の大幅な削減可

② 今後の改善方策

9-1-1 定員充足に向けた広報戦略の強化と並行して、収支構造を精査、固定費・変動費を含

む経常支出を見直す。損益分岐点を意識した収支管理を徹底し、学納金依存からの脱却を視野に、持続可能な財務体制を構築する。

また、教育基軸の活用とより高い学習効果の実現に向けた ICT 教育手法の実践や3ポリシーに基づく教育課程・教育体制の検証と改善、在籍率の向上に向けた学生支援環境の整備、事務業務の検証と改善、新学籍システムを用いた業務の合理化と省力化の実現、専門学校グループの教育資源を活用し、高校の充実したキャリア教育の実現、社会のニーズに合わせた学校・学科構成の見直し、新たな取り組みの検証と見直しを進める。

③ 特記事項

9-1-1 在籍率の向上に向けた学生支援の取り組み結果、2024 年度は在籍率 100%

10 社会貢献・地域貢献				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
10	1	中 項 目	社会貢献・地域貢献(学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか)			
10	1	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	4	年間行事予定表、グルーミング 利用案内、利用の記録
10	1	2	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	A	4	2024 年 8 月 4 日(日)動物栄養学講座 他 実施資料
10	2	中 項 目	ボランティア活動(学生のボランティア活動を奨励・支援しているか)			
10	2	1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	A	4	ボランティア活動支援体制に関する資料

① 現状・課題

10-2 外部のボランティア活動イベントと、定期試験週間とが重なるなどで十分な活動支援とはなっていないが、「猫の譲渡会」については校舎貸しと教員、学生数名がスタッフとして担当している

② 今後の改善方策

③ 特記事項

11 国際交流(必要に応じて)				カ テ ゴ リ ー	適切・・・4、 ほぼ適切 ・・・3、 やや不適 切・・・2、不 適切・・・1	エビデンス例
11	1	中 項 目	留学生の受入れ・海外への留学(留学生の受け入れ、海外への留学における学習支援や生活指導等を適切に対応し、管理体制を整備しているか)			
11	1	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	A	4	入学者目標、校務分掌表
11	1	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	A	4	入管提出書類一式、学籍、管理体制組織図、旅行傷害保険
11	1	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	A	4	組織図付属資料
11	1	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	A	2	

① 現状・課題

11-1 2023 年度に在籍していた留学生が卒業し、愛玩動物看護師として関東の動物病院に内定した
2024 年度の在籍はないが、2025 年度は1名が入学している

②今後の改善方策

③特記事項